

2. 緊急点検とりまとめ結果

2.1 緊急点検の概要

平成24年九州北部豪雨により土砂災害が多数発生した阿蘇市、高森町、南阿蘇村において、緊急点検として、土砂流出状況、既往砂防関連施設の状況、保全対象の被災状況等の現地踏査を実施して調査票にとりまとめ、その結果を基にして今後の降雨等による『土砂災害の危険性がある箇所の把握（危険度評価）』を行った。

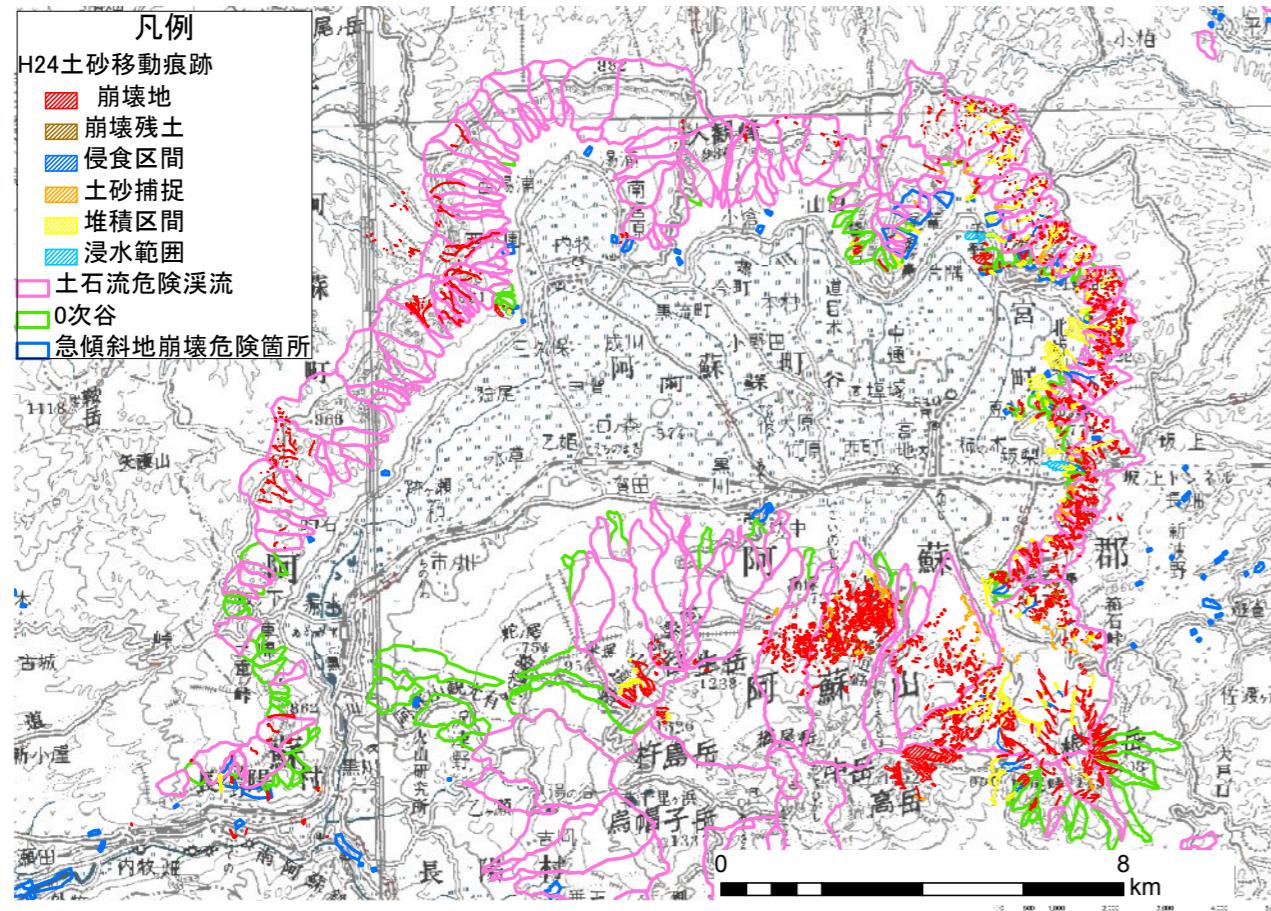


図 2.1 九州北部豪雨による土砂災害発生箇所

2.2 緊急点検の実施対象箇所

緊急点検の実施対象箇所は下記のとおりである。

- ①九州北部豪雨に伴う土砂災害発生箇所
- ②土砂災害危険箇所（土石流危険溪流Ⅰ・Ⅱ，急傾斜地崩壊危険箇所Ⅰ・Ⅱ）
- ③上記周辺の危険箇所（0次谷溪流）

九州北部豪雨に伴う土砂災害の特徴として0次谷溪流での災害が多数発生していることから、特に土砂災害発生箇所の周辺における0次谷溪流に着目して緊急点検を行った。

2.3 緊急点検実施のながれ

緊急点検は、以下のフローのように実施した。

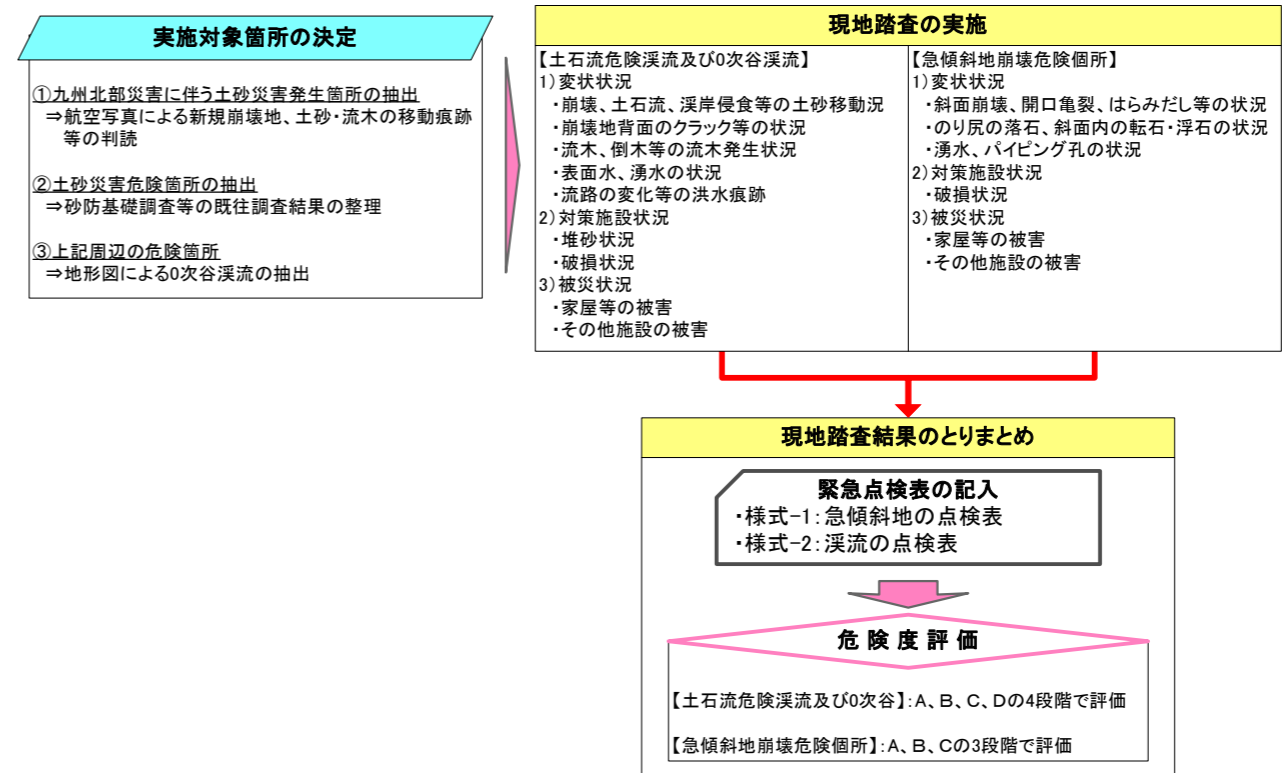


図 2.2 緊急点検実施のながれ

2.4 危険度評価結果

緊急点検による危険度評価結果を以下に示す。

表 2.1 危険度評価集計表

土石流危険溪流及び0次谷溪流					急傾斜地崩壊危険箇所					
	危険度A	危険度B	危険度C	危険度D	計		危険度A	危険度B	危険度C	計
阿蘇市	77	29	59	44	209	阿蘇市	9	3	16	28
高森町	2	1	5	12	20	高森町	0	1	6	7
南阿蘇村	6	1	20	50	77	南阿蘇村	1	7	16	24

危険度A---非常に荒廃が著しく、直ちに対策が必要なもの
 危険度B---荒廃があり、中期的に対策が必要なもの
 危険度C---多少荒廃があるものの保全への心配はない
 危険度D---ほとんど荒廃もなく通常の状態

危険度A---直ちに緊急対応するもの
 危険度B---再点検後対応を決めるもの
 危険度C---緊急性が低いもの

2.5 危険度評価への対応について

危険度の評価結果に応じて、再度詳細な調査等を行い、災害関連緊急治山事業や災害関連緊急砂防事業、交付金事業、県の単独事業などにより対応を実施する予定。